

作業終了の合図と勘違い 右足首切断

65歳男性がロータリー除雪車に巻き込まれ

3月12日 2014年[09:30]

新潟県で2014年3月10日午前3時50分頃、市道で助手として除雪作業をしていた男性(65)がロータリー除雪車に巻き込まれ、右足首切断、右大腿骨折などの重傷を負った。男性は市から市道除雪を受託している建設会社の作業員で、運転手とともに除雪車に乗っており、回転するロータリー部分に雪が詰まったため、降りてスコップで取り除く作業をしていた。その際、男性が右手を上げたため運転手が作業終了の合図と勘違いし、ロータリーを動かし、男性の足が巻き込まれたという。

中間点呼時の安全指示の徹底

事故のほとんどは、イライラやあせりなどの感情が原因 ドライバーへの気遣いを忘れずに先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす

2時間ごとに、15分休憩!

荷台からの転落に注意!

雪山からの飛び出し注意!
脇道から乗用車が出てくるかも知れません!

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆スリップ事故注意! 峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突! 注意(踏切手前も)

「居眠り運転をしていた」

6台事故 最初に追突した男性を逮捕(脱法ハーブ?)

2014年3月12日(水)12時15分

福岡県で発生した乗用車など6台が絡む事故で、警察は12日、最初に追突事故を起こした乗用車を運転していた無職の男性容疑者(31)を自動車運転過失傷害容疑で逮捕した。逮捕容疑は、10日午後2時20分ごろ、県道交差点で、前方を走っていた軽乗用車に追突するなどして4人に打撲などを負わせたとしている。男性容疑者は「居眠り運転をしていた」と容疑を認めているという。同署によると、容疑者の車から植物片が見つかっており、脱法ハーブの可能性もあるとみている。容疑者は任意聴取に「話したくない」と説明を拒否していた。

トラック運転手を逮捕 児童に突っ込む

1人重体、2人重軽傷

信号は赤だったが、「黄色だと思った」と供述

2014年3月12日(水)18時27分

広島県で、横断歩道を渡っていた小学生の列にトラックが突っ込み、1人が意識不明の重体、2人が重軽傷を負った事故で、警察は12日、自動車運転過失傷害の疑いで、トラックを運転していた運送会社社員の容疑者(66)を逮捕した。警察によると、容疑者は「ぶつかったのは間違いない」と容疑を認めている。事故当時、信号は赤だったが、「黄色だと思った」と供述

交差点、右折のごみ収集車と衝突 死亡

(2014/03/12 12:04)

12日午前5時半ごろ、大阪市の交差点で直進していたワゴン車と反対車線から右折しようとしたごみ収集車が衝突する事故があり、ワゴン車を運転していた男性が死亡しました。警察は、ごみ収集車を運転していた35歳の男性から事情を聞くなどして、原因を調べています。